手いおかるとなるとなった。



あなたの「できる」を「できる範囲」で持ち寄ることで 手づくりの支え合い社会は「できる」はず!







・食材や生活雑貨を提供したい ・パントリーを設置してみたい ・暮らしの困りごとを相談したい

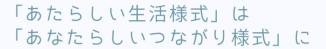
〒710-0834

倉敷市笹沖180番地

倉敷市社会福祉協議会

☎086-434-3301 FAX 086-434-3357

E-mail:matsuoka@kurashikisyakyo.or.jp





様々な支援者・応援者から寄せられた 食材や生活雑貨が、より身近なご近所の 困りごとの発見・相談・支援に活かされます。

倉敷市社会福祉協議会











井戸端会議、おすそ分け、よもやま話、お互いさま

古き良き、ご近所づきあいが、コロナ禍の地域の困りごとを気づいて・受け止め・つなぎ・支えます。

「万近助パントリープロジェクト」は、一人ひとりの暮らしのすぐそばに食材と生活雑貨と"優しいお節介さん"を設置する、食敷の「新しいつながり様式です」

互近助パントリーは様々な機関・団体・個人からご提供いただく食材 等によって支えられています。

賞味期限が近いもの、包装の接着ずれの商品などをありがたくいただ き、地域に企業や生産者の善意をお届けします。







提供者を募集

食材・生活雑貨の

- スーパーマーケット・企業
- ・商店街・農家・個人・NPO等

食材・生活雑貨の 受取り・保管

生めて口ます!

- ・お米・保存食品(缶詰・インスタント食品・レトルト食品)
- ・乾物(乾麺・のり・昆布等)・調味料・野菜類・ベビーフード
- ・粉ミルク・お菓子・学用品・その他生活雑貨

相談・支援機関 との連携

- 牛活困窮者支援機関
- · 保健所 · 教育機関
- ・スクールソーシャルワーカー
- 母子支援機関等

個別相談や支援を担当する機関と互近助パン トリーが連携することで、緊急的な食糧支援等 を行うことが可能となります。また、互近助パ ントリーサポーターの活動から発見した困りご とのつなぎ先としても、さらなる連携が求めら わます。



これまで、フードパントリー等に取り組んで いる支援機関等との連携で、食糧支援や見守り 支援が、制度や所属、対象の垣根を超えて市内 全体に広げていきます。

目指します!

パントリーサポーターは困りごとをこぼせる「場づくり」を。 相談支援機関は連携することで「困りごと」を取りこぼさない 「受け皿づくり」を目指します。

相談・連携

・食材・生活雑貨用提供

社会福祉協議会 がつなぎます!

食材・生活雑貨の提供 補充・相談

身近な地域で、食材や生活雑貨を活用して、困りごとの支援や地域の 交流活動を支援する「互近助パントリーサポーター」募集します。 個人や地元の社会福祉法人や事業所など日々の交流や活動を通して、支 え合いや見守り活動にぜひご協力ください。

※パントリーサポーターになった方には 食材や牛活雑貨を専用のボックスに入れて ・社会福祉法人・地域活動団体 提供と補充を行います。

求めてL1ます!

- ・身近な困りごと発見と相談・支援の場づくり
- ・地域の新たな支え合い活動として
- ・社会福祉法人や事業所等の公益活動として

互折助パントリーサポーターの活動は地域によって様々!



↑子育で拠点にパントリーを設置 して、子育て世代の幅広い生活の 相談に応じます。



↑庭先にパントリーボックスを置 いておきます。ご自由にどうぞ。



↑社会福祉法人や地元の住民、関 係者と協力し、学用品のお譲り会 を開催



↑私たちの地区の新しい交流と支 え合いの仕組みとして作戦会議が 始まりました。



↑個人に配るだけでなく、パント リーの食材を使って、子ども食堂



↑被災地の災害公営住宅。新たな 住民や地域の交流の場として近く の拠点で定期的にパントリー。

互近助パントリー サポーターの募集

- ・相談支援機関・子育て拠点
- ・地域の見守り役
- ・地域の集会所等